

DISTRICT 2640



2013-2014 VOLUME 5

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

ガバナー月信

11月号

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 国際ロータリー 第2640地区月信

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 地区大会 御礼
- 大会決議報告
- ゴルフ大会開催結果報告
- ゴルフ大会会計報告
- 候補者推薦書提出のお願い
- 新入会員のご紹介
- 文庫通信 2012-13年 決算書
- 健康管理委員会より(堺清陵ロータリークラブ)

2013-2014年度ガバナー

久保 治雄

〒596-0825

大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号

TEL:072-437-2640 FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>





世界でよいことをするために

RI President Message 世界でよいことをするために

2013～2014年度 国際ロータリー会長
ロン D. バートン

親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーに入会した理由は、人それぞれです。入会を決めた理由と、ロータリーにとどまっている理由が異なるというのはよくあります。私がロータリーに誘われ、それを受けたのは、地域社会と関わりあうのに良い方法だろうと思ったからです。しかし、ロータリーの奉仕で、結局のところ本当に私がかき立てられたのは、入会した時には知らなかった、ロータリー財団でした。

ロータリー財団はみんなのもの

私は、自分が所属しているアメリカ・オクラホマ州にあるノーマン・ロータリークラブを通して、たくさんのよい活動ができることを知っていました。しかし私たちの財団を通せば、世界中のどのクラブ、どの地区の活動であれ、参加することができるのです。財団が支援するプロジェクト、財団プログラム、そしてポリオが撲滅された国を見て、言うことができます。「私はそれを支援しました」と。

一度ロータリー財団の価値を認めたら、その考えが後退することはありませんでした。

私は、長年にわたり、驚くほどたくさんのロータリー財団による活動を直接見る機会に恵まれてきました。活動を見れば見るほど、財団に対する私の情熱は高まってきました。もし皆さんがエイズで親を亡くした子どものための学校へ行き、世話をされ、教育を受け、仕事を教えられている子どもたちに会ったら——そして、その子どもたちの顔を見て、もし私たちの財団がなかったらこの子どもたちは道端で寝て、ごみから食べ物をあさっていたら——ということを知ったら——、財団を見る目が変わるでしょう。

新しい補助金モデルを利用して

私たちは今、私たちのロータリー財団にとって最も心躍る年の一つである年度の真ん中にいます。新しい補助金モデルを導入したところですが、その補助金はより大きく考え、より長く影響力が続く、より意欲的なプロジェクトを開発するために私たちをたきつけ、ふるい立たせます。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からは新たな課題を受けました。これはロータリアンのポリオ撲滅のための寄付に対し、ゲイツ財団が2倍の額を、今後5年間にわたり、年間3,500万ドルを上限に上乗せするというものです。そして今、私たちは必ず勝利すると誓っている闘い——ポリオとの終盤戦を迎えています。

私たちの財団の目的は、いつも「世界でよいことをしよう」です。新しい補助金モデルを利用して、私たちが単によいことをするだけで満足するはずがありません。私たちを最も必要とする人たちのために、私たちは可能な限り継続する方法で、できる限りたくさんのよいことを実現するでしょう。



2013～2014年度
国際ロータリー会長

ロン D. バートン





ガバナーメッセージ (1)

Governor's Monthly Letter
クラブ会長・幹事様

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー
久保治雄

2013 - 2014 年度国際ロータリー第 2640 地区・地区大会行事全日程終了報告

10月26日・27日の両日、国際ロータリー ロンドン・パートン 会長代理 大橋廣治様のご指導のもと、すべての地区大会行事を終了したことをご報告いたします。

ご協力いただきました地区内クラブ様、会員諸兄に厚くお礼を申し上げます。R I 会長代理大橋廣治様からお褒めのお言葉を頂きました。

有難うございました。

ガバナー久保治雄

今月は、財団月間です。そこでロータリー財団の歴史を紐解いてみたいと思います。

ロータリー財団の始まり

一人のロータリアンの夢が現実に



アーチ・克蘭フがロータリーの基金について語った、
1917年のアトランタ国際大会に出席した人々

ロータリーの父

ロータリー財団の始まりといえば、アーチ C. クランフを思い出される方も多いでしょう。彼がどのような経歴の持ち主かご存じですか？

『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』には、その男、アーチ・克蘭フは驚くべき人物だった。1869年にペンシルベニア州カヌートビルの貧しい家庭に生まれ、まだ幼少の頃、両親と2人の兄はオハイオ州クリーブランドに移住した。

家計の足しにするために、12歳で学校を辞めて仕事に就いた。16歳の時、クヤホガ材木会社の使い走りになった。自分の考えで夜間学校に入学し、1日の大変な仕事の後、電車賃を節約するために、片道4マイルの距離を歩いて学校に通った。

会社の経営が危なくなった時、クヤホガ材木会社は克蘭フをマネージャーに昇格した。彼は会社の経営を好転させ、米国中西部の材木業界で最も収益性の高い企業の1つにまで発展させた。独学の元使い走りの少年はその後、同社を購入し、さらに銀行や汽船会社など、数々の企業の社長や副社長に就任した。

18歳のとき、克蘭フはフルートの演奏を独学で学んだ。3年後、フルートの名手となった彼はクリーブランド・シンフォニー・オーケストラのフルート演奏家となり、その後14年間シンフォニーで演奏を続けた。

1911年「材木——卸売ならびに小売」の職業分類でクリーブランド・ロータリー・クラブの創立会員となった克蘭フは、ロータリーでも事業や私生活におけるのと同じ素晴らしい業績の道をたどった。1912年にはクラブ会長になり、1916 - 17年度国際ロータリー・クラブ連合会会長になった。と、彼の生い立ちについて書かれています。

始まりは26ドル50セント

1917年、アーチ・克蘭フはアメリカ・ジョージア州アトランタで開催された国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会



ガバナーメッセージ (2)

奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案しましたが、その背景には、彼の生い立ちが影響していたのかもしれません。

彼の提案は、同大会で採択されました。ロータリー基金（ロータリー財団の前身）への最初の寄付は、1917年、ミズーリ州カンザスシティロータリークラブからの、26ドル50セントでした。今日のレートで計算すると、3,000円と少しというところですが、今から約90年前のことです。現在の物価に換算するとどのくらいの金額になるのでしょうか。アメリカと日本の違いもあり、単純に換算することは難しいのですが、私たちが単純に考えているよりは、はるかに多い金額だったのかもしれません。

初めはゆっくりと

さて、今日、世界中で大きな貢献をし、重要な役割を果たしているロータリー財団が、はじめから順風満帆（じゅんぷうまんぱん）であったかという、決してそうではなかったようです。

続く数年間、クランフは一人芝居をしているように感じに違いない。彼は人気も高く、尊敬された指導者であり、ロータリー基金が新しいロータリー・クラブの設立や人道的救援の役に立つという彼の提案は好意的に受けとめられていた。

しかし、6年経っても基金の残高はやっと米貨700ドルに達したに過ぎなかった。

と、前出の『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』に著されています。

生みの苦しみを味わっていたこの基金も、基金総額が5,739ドル7セントに達した1928年のミネアポリス国際大会で、この基金による事業開始の時がきたとして、基金の名称をロータリー財団と改め、国際ロータリー定款・細則も改定されました。

この変更で、すべて元RI会長で構成される管理委員会が新しい財団を運営し、資金は国際ロータリーと別に管理することが規定されました。

ロータリアンの善意で集まったお金が最初に使われたのは、その少し後のことです。前出の本によれば、1929年の株価暴落後、さまざまな慈善活動に対する寄付金が枯渇するようになった。

ポール・ハリスが、ロータリー財団に最初の拠出を要請したのはその時であった。

財団は、オハイオ州エリリアのロータリアン、エドガーF.「ダディー」アレンの発案で1919年に活動を開始したInternational Society for Crippled Children（国際障害児協会）のために500ドルの小切手を送った。とあります。

1916 - 17年度国際ロータリー・クラブ 連合会理事会メンバー



アーチ・クランフ（アメリカ・クリーブランドRC）

アレンD. アルバート（ミネアポリスRC）

F. W. ガルブレイス（アメリカ・シンシナティRC）

E. レズリー・ピジョン（カナダ・ウィニペグRC）

チェス・ペリー（アメリカ・シカゴRC）

ガイ・ガンデイカー（アメリカ・フィラデルフィアRC）

— 『The Rotarian』 1966年11月号掲載

ロータリーの創始者の偉業に敬意を表す

ロータリー財団の発展の礎となったのは、ロータリーの創始者ポール・ハリスの偉大な業績に敬意を表し、その死を悼むロータリアンたちの思いでした。

『ロータリアン必携』(1995年)の『ロータリー財団』には、1947年1月27日に、ポール・ハリスがイリノイ州シカゴの自宅で亡くなりました。70か国以上30万人以上の



ガバナーメッセージ (3)

ロータリアンがロータリーの創始者の死を悼みました。

しかし、ポール・ハリスの死は、財団の転換点になりました。(中略)

ポールの逝去で、寄付が国際ロータリーに相次いで寄せられるようになりました。財団はポール・ハリス記念基金を設け、ポールに敬意を表したいロータリアンに対して、財団強化のために寄付するよう要請しました。その反響は素晴らしいものでした。翌年の7月までに、米貨130万ドル以上が寄付され、永年の目標である200万ドルの寄付が射程距離に入ってきました。

1947年には最初の財団プログラムが実現されました。それは、高等研究奨学金と呼ばれるもので、1年目は、米国、ベルギー、英国、フランス、メキシコ、中国の18人の若い人たちが選ばれ、他国でそれぞれの専門分野を勉強しました。当時は、この人たちはポール・ハリス・フェローと呼ばれていましたが、最初の国際親善奨学生でした。とあります。

その後、教育プログラムに、人道的プログラムに、このロータリー財団は貢献しています。花が開き実を結んだこのシリーズの引用に度々登場する『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』には、「希望の財団」として、ロータリー財団に1章を取っています。そして、その結びには、次のように書かれています。

ロータリー財団が、これほど効果的なのは、資金と人を組み合わせるからである。アーチ・クランプはこのように述べている。

「金だけでは、大したことはできない。個人の奉仕は、金がなければ無力である。この2つが組み合わせられれば、文明への天の恵みとなることができる。」

ポール・ハリスは1934年にクランプに出した手紙にこう書いている。

「私たちは、あなたがこの運動に何年も注いできた努力以外に、おそらくこれといった努力をすることなく、いつか、突然、自分たちが何か非常に

重要なものになっているのに気づくような気がする。」

ロータリー財団への支援が世界的ではなかったときに書かれたこの言葉は、先見的であった。クランプは1951年に亡くなったが、彼が大事にしたロータリー財団はすでに確かな現実になり始めていた。

しかし、自分のビジョンについて最も楽観的だった日のアーチ・クランプ自身でさえ、

「小さなひらめき」

と彼が呼んだアイデアがこれほどの力を持つと想像したであろうか？

ロータリー財団は、多くのロータリアンによって、大きく花開くことになりました。特に、日本のロータリアンの果たす役割は、ロータリー財団の大きな支えになっています。ロータリー財団に寄付をするとき、ロータリー財団の資金を使ってさまざまな奉仕活動をするとき、アーチ・クランプの「小さなひらめき」が、その第一歩であったことを思い出してください。

引用文献 『ロータリー日本五十年史』『奉仕の一世紀 国際ロータリー物語』



国際ロータリー第2640地区ガバナー

久保治雄





2013年11月1日

国際ロータリー第2640地区
クラブ会長 各位

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 久保 治雄

2016～2017年度

ガバナー候補者推薦書提出のお願い

RI細則13.010、13.020.4の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により、地区内の各クラブで2016～2017年度ガバナー候補者がおられましたら、1月31日までに地区ガバナー指名委員会（地区ガバナー事務所）宛に必着するよう提案してください。

なお、地区ガバナー・ノミニの資格条件については、国際ロータリー細則15.070、15.070.1～15.070.5、15.080の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミニ候補者の選出を行うにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない、ということをご了承下さい。

国際ロータリー細則第13条 13.020.5（参照）

【提出先】 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所内
地区ガバナー指名委員会宛
〒596-0825 岸和田市土生町2-27-1 西栄ビル3階
TEL 072-437-2640
E-mail kubo-2013@rid2640g.org

【締め切り】 2014年1月31日 午後5時まで

以上





『1 1 月財団月間』

地区財団委員長 高石 RC
大森 豊

日頃は何かとお世話になっております。

また財団の制度が変わりまして初年度でございます。

不行き届きの点数々でございます。

さらに、多方面の方々にご心配を頂いております。

申し訳なく思っております。

さて、1 1 月は財団月間でございます。

地区の目標は会員あたり 2 0 0 ドルとなっております。

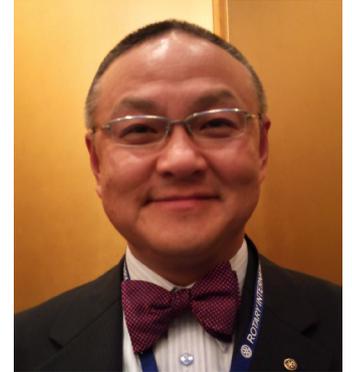
財団寄付額に付きまして、当地区は設立以来、長きにわたりましてその実績額は顕著なものがございます。

また新制度を踏まえまして、三年先の活動原資ともなります。
何卒目標額に近づきます様、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

今期におきましても、来年度の計画年度となります。

財団委員会と致しましてもより会員の皆様に財団の活動をご理解頂く為に努力を続けて参りたいと考えおります。

どんな状況であれご理解を頂きます様、重ねてお願い申し上げます。





『地区大会 御礼』

泉州 KUMATORI ロータリー E クラブ
地区大会 実行委員長
前川 悟

台風一過のすがすがしいさわやかな秋空の下、国際ロータリー第 2640 地区 2013～2014 年度地区大会が 10 月 26 日、27 日の 2 日間、スターゲイトホテル 関西エアポート、国際障害者交流センタービッグ・アイにて RI 会長代理大橋廣治様、元 RI 理事南園義一様、地区内外ガバナー、パストガバナー各ご夫妻等のご来賓をお迎えして開催されました。本大会は『ENGAGE ROTARY, CHANGE LIVES～ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を～』の RI 会長のテーマの下、久保ガバナーの運営指針「One for All, All for One」をスローガンとして運営されました。



第 1 日目は RI 会長代理大橋廣治様ご夫妻、元 RI 理事南園義一様を盛大な拍手でお迎えし、来賓紹介後、ガバナー挨拶・地区現況報告に続いて RI 会長代理大橋廣治様より「東日本大震災と超我の奉仕」基調講演をいただき、今後も支援が必要であることの理解を深めることができました。また、地区指導者育成セミナーには元 RI 理事南園義一様を講師にお迎えし、「ロータリー活動とクラブ活性化」を開催いたしました。地区大会決議案の採択終了後、RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会には多くの方々にご出席いただき盛会となりました。

第 2 日目は精華高等学校のブラスバンド演奏でスタートし、午前 10 時に点鐘。RI 会長代理、来賓・役員紹介後、ご来賓の中西誠熊取町長様、武田丈夫古座川町長様よりご祝辞をいただきました。引き続きガバナーより地区現況報告を RI 会長代理大橋廣治様より RI 現況報告がありました。昼食交流会の後は、大阪狭山市を中心に活躍されている「さやま華連」の皆様のエネルギッシュな『よさいこいソーラン』で始まり、各種表彰後は、野球界で長く活躍された野村克也氏をお招きし、『わが野球人生』と題してご講演をいただき、ユニフォームを着た野球少年はもとより一般の多くの方々にも参加いただきました。

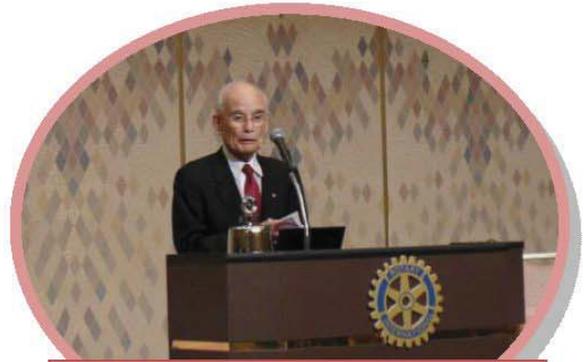
大会の終焉を迎えるにあたり、八田大会副実行委員長より次年度地区大会開催案内の後、大橋 RI 会長代理の講評と久保ガバナーの謝辞がありました。また、堀本大会副会長より閉会挨拶の後、会場一杯に人の輪ができて「手に手つないで」を歌えた事には大変感激致しました。

結びになりますが、大会実行委員長として至らぬ点が多々ありましたことを深くお詫び申し上げますとともに、ご支援とご協力を頂きましたホストクラブ泉州 KUMATORI ロータリー E クラブはもちろんのこと、コ・ホストクラブ、地区内各クラブの皆様、米山奨学生、インターアクトクラブの皆様、ローターアクトクラブの皆様、そしてご参加くださいました第 2640 地区ロータリアンの皆様にご心より感謝申し上げます。

『地区大会の様子 (1)』



地区大会10/26 一日目 地区大会本会議



地域指導者育成セミナー講師
南園義一様 (防府RC) 基調講演



RI会長代理歓迎晩餐会



久保治雄ガバナーとRI会長代理大橋廣治様



野村克也様記念講演「我が野球人生」



2日目 司会
西泰 光子 様
田中むつみ 様



2日目 泉州KUMATORI REC 会長伊原哲士様より
武田古座川町長へ無線機寄贈

『地区大会の様子 (2)』



米山奨学生紹介



ローターアクト・インターアクト合唱



青少年・ライラ委員会 表彰



ポリオプラス委員会募金活動



10/27 二日目 精華高等学校ブラスバンド部演奏



国際ロータリー第2640地区 2013~2014年度 地区大会 大会決議報告

国際ロータリーロン・D・バートン会長代理の大橋廣治様の指導のもと、下記の大会決議（12案）は、すべて承認されました。

但し、決議第5号については、諸帳票類回示閲覧付帯を条件とする。

大会決議

決議第1号

2013～2014年度国際ロータリー ロータリー・テーマ実践に関する件

国際ロータリー会長 ロン・D・バートン氏は、本年度のテーマとして「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」
「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」を提唱されました。

国際ロータリー第2640地区のロータリアンは、このテーマの意義を理解し、積極的な実践活動を推進していくことをここに決議します。

決議第2号

国際ロータリー会長 ロン・D・バートン氏の代理として、大橋廣治氏の派遣に感謝する件

本大会開催するにあたり国際ロータリー会長 ロン・D・バートン氏は、国際ロータリー第2530地区パストガバナー大橋廣治氏を会長代理として派遣されました。そのご厚意とご配慮に対して深甚なる感謝の意を表することをここに決議します。

決議第3号

国際ロータリー会長代理 大橋廣治氏に対する感謝の件

大橋廣治氏は国際ロータリー会長として、令夫人と同伴で地区大会にご臨席を賜り現況報告他、豊富な情報と格調高い感銘を受けるメッセージを頂きましたことに対し、心から敬意と感謝の意を表することを決議します。



決議第 4 号

国際ロータリー第 2640 地区直前ガバナーに対する感謝の件

国際ロータリー第 2640 地区直前ガバナー北中登一氏は「Peace Through Service」
「奉仕を通じて平和を」のもと、地区キーワード『ロータリーの原点に戻ろう』と掲げられ、地区の奉仕活動を力強く推進され、地区発展のために多大な貢献をなされました。その貢献に対して、敬意と深甚なる謝意を表すことをここに決議します。

決議第 5 号

2012~2013 年度の監査済み財務報告を採択する件

国際ロータリー細則第 15 条 60 節 4 項の規定により、国際ロータリー第 2640 地区 2012~2013 年度の監査をされた財務表及び報告書をここに承認することを決議します。

決議第 6 号

2013 ~ 2014 年度シドニー（オーストラリア）で開催される国際大会参加を推進する件

2013-2014 年度シドニー（オーストラリア）で開催される国際大会に多くの会員・会員家族が参加し、ロータリーの発展に寄与することを決議します。

決議第 7 号

東日本大震災復興支援を継続する件

平成 23 年 3 月 11 日東日本で発生した大震災被害への鎮魂と哀悼を祈り、復興再生と創造への支援を継続することをここに決議します。

決議第 8 号

次年度地区大会から登録制とする件

次年度地区大会から登録制とし、本予算から 3,000 円×会員数の補助金を拠出するものとする。

決議第 9 号議案

地区人頭分担金額の承認に関する件

地区人頭分担金額の承認に関してはクラブよりの正式な代替案が提出され、バナー及び財務委員会が認めた代替案と本案のいずれかを出席した次期クラブ会長の 4 分の 3 をもって承認するものとする。代替案なき場合は、本案を承認するものとするをここに決議します。



決議第 10 号議案

地区史編纂積立金 7,511,102 円を用途変更する件

地区史編纂積立金 7,511,102 円を南海トラフ等災害復興の為のファンド（Peace 絆復興支援ファンド）とし、さらに毎年 2000 円×会員数の積立を行う（復興支援以外の使用を禁ずるもとする）ことをここに決議します。

決議第 11 号議案

地区大会開催に当たりホストクラブ・協力者・協力クラブ関係団体に感謝する件

本地区大会開催にあたりホストクラブ・地区内全クラブ・米山記念奨学生・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ・関係団体の皆様方は、周到な計画と準備を進められ、有意義な大会を開催されました。その努力に対して深甚なる敬意と感謝を表することをここに決議します。

決議第 12 号議案

2014~2015 年度地区大会開催に関する件

2014 年 10 月 25 日泉佐野；スターゲイトホテル関西エアポート、10 月 26 日河内長野市；ラブリーホールで開催することを決議します。



国際ロータリー第 2640 地区
ロータリークラブ会長・幹事 各位

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 久保治雄
地区大会実行委員長 前川 悟
ゴルフ大会実行委員長 谷野一彦

RI第 2640 地区 2013-14 年度地区大会記念ゴルフ大会 開催結果のご報告と御礼

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素はロータリー活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る、10月21日(月)に記念ゴルフ大会を関西空港ゴルフ倶楽部で開催させていただきました。16クラブ50名の会員様にご参加を頂きました。

前日の大雨から一転、お天気にも恵まれ、和気あいあいとした中で、各プレイヤーの皆様もゴルフを楽しんでいただけたことと存じます。プレイ後に、表彰式を兼ねた懇親会を開催させていただき、より一層の親睦を深めていただきました。

ご参加いただきました会員様はじめご協力いただきました実行委員会の皆様、本当にありがとうございました。

成績発表でございますが、

優勝 永山 健二様 (高師浜RC)
二位 鈴木 加奈美様 (堺フラワーRC)
三位 肥後 真弘様 (岸和田RC)

でした。入賞された皆様、おめでとうございます。

最後になりましたが、開催に際し、各クラブの皆様、関西空港ゴルフ倶楽部様、に多大なるご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

敬具







2013-14年度地区大会記念ゴルフ大会 会計報告

収入の部		支出の部	
会費(@10,000)	¥500,000	大会開催通知チラシ	¥25,200
ガバナー協賛金	¥100,000	看板代	¥50,000
実行委員長協賛金	¥20,000	記念写真代	¥11,214
		懇親会費用	¥246,665
		賞品・参加賞他	¥281,852
		地区大会費用へ	¥5,069
	¥620,000		¥620,000

残金5,069円は、2013-14年度地区大会に、充当させていただきました。

上記のとおり、ご報告申し上げます。

国際ロータリー第2640地区
2013-14年度地区大会記念ゴルフ大会
実行委員長 谷野一彦





新入会員のご紹介



牧 佑樹

まき ゆうき

所属クラブ：藤井寺しゅら
生年月日：1980年4月14日
職業分類：レストラン経営



角 幸彦

すみ たかひこ

所属クラブ：御坊
生年月日：1960年11月22日
職業分類：住宅建築



藤岡 仁史

ふじおか ひとし

所属クラブ：和泉南
生年月日：1940年1月11日
職業分類：金型製作



志岐 和伸

しき かずのぶ

所属クラブ：松原中
生年月日：1956年1月9日
職業分類：社会保険労務士



春田 建員

はるた かずのぶ

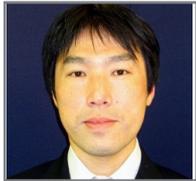
所属クラブ：堺フラワー
生年月日：1957年12月30日
職業分類：卸売業



辻元 潤

つじもと じゅん

所属クラブ：太子
生年月日：1971年4月13日
職業分類：電気工事販売



山田 規三生

やまだ きみお

所属クラブ：堺北
生年月日：1972年9月9日
職業分類：囲碁棋士



二葉 美紀

ふたば みき

所属クラブ：田辺はまゆう
生年月日：1963年7月25日
職業分類：書道教室



高西 一光

たかにし かずみつ

所属クラブ：高石
生年月日：1963年10月27日
職業分類：電力供給



伊東 伸夫

いとう のぶお

所属クラブ：和歌山東
生年月日：1963年9月17日
職業分類：生命保険



木村 吉幸

きむら よしゆき

所属クラブ：和歌山
生年月日：1958年9月14日
職業分類：水産物販売



部屋 安有美

へや あゆみ

所属クラブ：和歌山城南
生年月日：1977年12月16日
職業分類：ラウンジ



津田 泰孝

つだ やすたか

所属クラブ：和歌山東南
生年月日：1940年4月25日
職業分類：青果物卸売



PHF・MPHF・ベネファクター 認証者 2013年9月

Club	Name	
E-Club Sunrise of Japan	Mitsuru Matsuo	2

F・・・ポール・ハリス・フェロー

数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

BE・・・ベネファクター

米山功労者 2013年9月

クラブ	氏名	表彰名
羽曳野	松本 隆昌	第9回 米山功労者マルチプル
羽曳野	福田 憲美	第9回 米山功労者マルチプル
富田林	千田 佑兵	第1回 米山功労者
富田林	辻 隆司	第4回 米山功労者マルチプル



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

講演より

- ◎「ロータリーにおける不易流行とは（パネルディスカッション）」
 沢島武徳（コーディネーター） 2013 10p （D.2630 地区大会記録誌）

- ◎「それでこそロータリー」 関場慶博 [2013] 14p （D.2530 地区大会記念誌）

- ◎「新世代に伝えるべきこと（トークセッション）」 新浪剛史 他 2013 5p （D.2720 地区大会記録）

- ◎「新世代の育成に情熱を！！」 岡村泰岳 2013 4p （D.2740 地区大会記録）

- ◎「善き仲間と共に」 中村靖治 2013 6p （D.2720 地区大会記録）

- ◎「これからのロータリー～新世代育成の現状と展望（シンポジウム）」
 茂木正光（コーディネーター） 2013 5p （D.2580 地区大会の記録）

- ◎「職業奉仕の理念と実践」 黒田正宏 [2013] 3p （D.2730 地区大会記録誌）

- ◎「職業奉仕の基本理念」 深川純一 [2013] 4p （D.2730 地区大会記録誌）

- ◎「シェルドンから学ぶ」 田中毅 [2013] 3p （D.2730 地区大会記録誌）

- ◎「時代を先駆けたシェルドン職業奉仕の実践」 小船井修一 [2013] 4p （D.2730 地区大会記録誌）

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



決 算 書

総括表

(2012年7月1日～2013年6月30日)

ロータリー文庫



貸借対照表総括表

(2013年6月30日現在)

(単位:円)

科目	合計	一般会計	特別会計
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金	64,474	64,474	0
(2)普通預金	10,012,019	6,058,480	3,953,539
(3)定期預金	5,000,000	5,000,000	0
流動資産合計	15,076,493	11,122,954	3,953,539
2. 固定資産			
(1)特定目的積立金			
①基金引当特定預金	14,060,181	0	14,060,181
②リスク管理引当特定預金	21,392,059	0	21,392,059
③施設改良引当特定預金	10,102,889	0	10,102,889
④周年記念引当特定預金	10,004,408	0	10,004,408
⑤退職給与引当金特定預金	17,007,528	17,007,528	0
特定目的積立金合計	72,567,065	17,007,528	55,559,537
(2)その他固定資産			
①什器備品	1,680,060	1,680,060	0
②敷金	3,451,000	3,451,000	0
その他固定資産合計	5,131,060	5,131,060	0
固定資産合計	77,698,125	22,138,588	55,559,537
資産合計	92,774,618	33,261,542	59,513,076
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(社会保険料・雇用保険料)	253,318	253,318	0
流動負債合計	253,318	253,318	0
2. 固定負債			
退職給与引当金	17,007,528	17,007,528	0
固定負債合計	17,007,528	17,007,528	0
負債合計	17,260,846	17,260,846	0
III 正味財産の部			
1. 正味財産	75,513,772	16,000,696	59,513,076
(うち当期正味財産増加額)	(2,472,701)	(2,361,035)	(111,666)
正味財産合計	75,513,772	16,000,696	59,513,076
負債及び正味財産合計	92,774,618	33,261,542	59,513,076



収支計算書総括表

(2012年7月1日～2013年6月30日)

(単位:円)

科目	合計	一般会計	特別会計
I 収入の部			
1. 会費収入			
クラブ協力金収入	26,198,250	26,198,250	0
2. 雑収入			
コピー関係收受金収入	182,110	182,110	0
受取利息収入	17,217	5,236	11,981
雑収入	106,000	106,000	0
寺山氏寄付金組替	100,000	0	100,000
当期収入合計	26,603,577	26,491,596	111,981
II 支出の部			
1. 委員会費			
会議費	301,023	301,023	0
旅費交通費	906,100	906,100	0
2. 業務費			
資料費	4,800	4,800	0
通信発送費	273,281	273,281	0
OA関連費	393,148	393,148	0
IT費	1,549,779	1,549,779	0
備品費	22,995	22,995	0
消耗品費	71,265	71,265	0
開発普及費	268,000	268,000	0
雑費	198,601	198,286	315
3. 賃貸管理費	9,312,751	9,312,751	0
4. 人件費			
給料手当	8,332,725	8,332,725	0
通勤費	206,200	206,200	0
法定福利費	1,496,952	1,496,952	0
5. 引当金繰入			
退職給与引当金繰入支出	690,000	690,000	0
6. 予備費	0	0	0
7. 寺山氏寄付金組替	100,000	100,000	0
8. 当期修正(利息分)	3,256	3,256	0
当期支出合計	24,130,876	24,130,561	315
当期収支差額	2,472,701	2,361,035	111,666
前期繰越金	73,041,071	13,639,661	59,401,410
次期繰越金	75,513,772	16,000,696	59,513,076



財 産 目 録

(2013年6月30日)

(資産)	(単位 円)
現 金	64,474
普通預金 (みずほ銀・浜松町#1252741)	6,058,480
定期預金 (みずほ銀・浜松町#6126914)	5,000,000
定期預金 (みずほ銀・浜松町#6126973)	17,007,528
(一般会計合計)	28,130,482
*定期預金 (みずほ銀・浜松町#6191198)	14,060,181
*定期預金 (商工中金・東京支店)	10,202,456
*普通預金 (商工中金・東京支店)	9,388
*定期預金 (三井住友銀・浜松町#527369)	11,189,603
*普通預金 (三井住友銀・浜松町#7184405)	2
*定期預金 (三菱東京UFJ銀・浜松町#4544017)	10,102,889
*普通預金 (三菱東京UFJ銀・浜松町#4544017)	3,944,149
*定期預金 (みずほ銀・浜松町#6055746)	10,004,408
(特別会計合計)	59,513,076
(合 計)	87,643,558

(固定資産)	
敷 金 (黒龍堂)	3,451,000
什器備品	1,680,060
(合 計)	5,131,060

(資産合計)	92,774,618
--------	------------

(負債)	
社会保険料預り金	206,768
雇用保険料預り金	46,550
退職給与引当金	17,007,528
(合 計)	17,260,846

(負債合計)	17,260,846
--------	------------

(正味財産)	75,513,772
--------	------------

* = 特別会計



以上のとおり相違ありません。

2013 年 10 月 25 日

ロータリー文庫運営委員会

委員長 戸田 一誠



監査の結果正確であることを認めます。

2013 年 10 月 25 日

ロータリー文庫運営委員会

監査委員 岡部 泰鑑 (印)

監査委員 森 洋 (印)



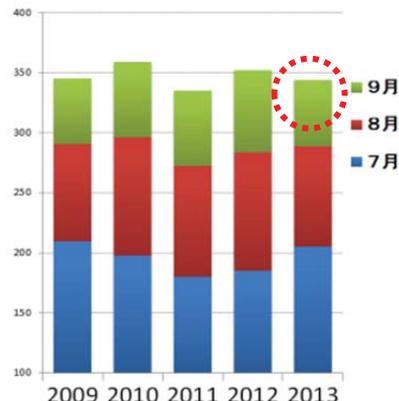
ハイライトよねやま 163

1 寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べ2.3%減、約790万円の減少となりました。今年度は好調を維持していましたが、普通寄付金が0.4%増えたものの、特別寄付金が5.8%減と、やや減少傾向となりました。今月は米山月間です。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は **10月31日(木)** です。当会ホームページの「[寄付金について](#)」→「[普通寄付金: 申告用領収証の申請はこちら](#)」から申請してください。

*特別寄付金の申告用領収証は、申請不要です



2 アジア学院から米山記念奨学会が表彰されました



アジア学院 (Asian Rural Institute) の創立 40 周年記念式典が 9 月 16 日、栃木県内のキャンパスで開催されました。

アジア学院は 1973 年の創立以来、アジア・アフリカ・太平洋地域を中心とする農村リーダーの人材育成を行なっており、第 2550 地区では「地区奨励奨学金」の指定校とし支援しています。今回、これまでにアジア学院で学ぶ 212 人 (29 カ国) を支援した功績が評価され、板橋敏雄理事長に感謝状が授与されました。式典には、ロータリー関係者として黒羽 RC、西那須野 RC、東京南 RC の各会員、宮崎幸雄元事務局長、岩邊俊久事務局長らが出席し、全体で 300 人ほどが参加する盛大な会となりました。

3 米山月間にこんな例会はいかがですか？

10 月の米山月間にお使いいただける資料を 9 月下旬に全クラブへ送付しました。お手元に届きましたか？これらの資料をご活用いただくほか、奨学生・学友による卓話の機会を作ってください、米山記念奨学事業への理解を深める月間にさせていただきますよう、お願いいたします。

▶ 豆辞典とパワーポイントを使ってプレゼン

米山月間資料として全会員数分お送りした『豆辞典』をテキストに、解説用パワーポイント(当会HPからダウンロードできます)を使って米山奨学事業についての卓話をする

▶ DVDを使って直感的な理解を

当会では数種類の動画を用意しています。事業の概要を解説する「ひろがれ！人づくりの輪」のほか、巣立った学友の紹介、イベント記録動画などがあります。いずれも 10～15 分ですのでぜひ例会で上映してください。ご希望のクラブにはDVDを無料で送付します。

▶ 何と言っても奨学生・学友の生の声が一番！

やはり、ロータリアンが最も関心を寄せているのは、現役奨学生や学友による卓話です。世話クラブになっていないクラブを含め、奨学生らが卓話行脚にまわる地区もあります。10 月の米山月間に限定せず、できるかぎり、彼らの生の声を聞く機会を持ってください。



4

留学生感想文コンテストで米山奨学生が最優秀賞受賞



「国際博物館の日」記念事業の一環として実施された、上野ミュージアムウィーク（UMW）留学生感想文コンテスト（主催：上野のれん会他）において、長野大学 3 年の米山奨学生、白柳爛さん（韓国／2013-15／上田 RC）が最優秀賞を受賞しました。留学生ならではの視点で、上野の文化施設を初めて訪れた感想を綴った白さんのエッセイは、審査員から高い評価を得て、最優秀作品 2 編のうちの一つに選ばれました。白さんは「最優秀賞を頂き、ありがとうございます。上野のミュージアム巡りは、いつもの生活から抜け出し、一人の時間を楽しみ、文化的な体験ができた幸せな時間でした。上野で見たことをきっかけに、今後は世界で視野を広げていきたいと思います」と、受賞の喜びを語っています。

5

高校で国際交流奉仕活動を実施 — 東京米山友愛RC —

米山学友を中心に設立されたクラブ、東京米山友愛 RC と東京米山ロータリー E クラブ 2750 が合同プロジェクトとして、9 月 28 日、東京都立小平高等学校で国際交流の授業を実施しました。

発起人の東京米山友愛 RC 会員、朴貞子さん（中国／2006-08／岸和田 RC）は、第 2640 地区での奨学生時代に、地区米山奨学委員会が企画した高校生との交流事業に参加。「とても感動し、一生の思い出になったその活動を、ロータリアンとなった今、クラブのメンバーや関東地区の米山奨学生と一緒にぜひ再現したい」と提案し、仲間と共に受け入れ先の高校を探して、3 年がかりで実現にこぎつけました。

当日は、同校の 2 年生 281 人と、両 RC 会員や現役米山奨学生ら 37 人が講師として参加。台湾への修学旅行を控えた生徒たちに中国語の授業を行ったほか、さまざまな国籍の会員・奨学生が母国について紹介するグループ授業を行いました。どのクラスも和気あいあいと笑顔の交流が図られ、生徒からは「講師がフレンドリーで、とても楽しかった」「話が尽きなかった」「一生懸命私たちに教えてくれているのがすごく伝わった」などの感想が寄せられました。また、副校長からは「開校から 50 年経つが、今日はまさに画期的な日。ぜひ継続をお願いしたい」との講評がありました。



発起人の朴貞子さん

朴さんは「皆のチームワークのおかげで大成功を収めることができ、感謝しています。ロータリアンが支援した米山奨学生が、“日本の未来”である高校生のために貢献することは、ロータリーだからこそできる奉仕。今回参加した奨学生たちが同じように次の奨学生を引っ張って、米山の精神を継続していくことを期待しています」と、語りました。

よねやま親善大使ってどんな人？

初代よねやま親善大使に選ばれた二人の学友を紹介する最新 DVD（12 分）が完成しました！ホームページで視聴できるほか、希望者には DVD をお送りします。お問い合わせは事務局広報担当まで。



公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/

編集担当：野津・峯



季節の果実「ゆず」

ユズ（柚、柚子）はミカン科で、約千年以上も前の飛鳥・奈良時代に中国から伝えられました。秋が深まるにつれ、ユズの実が黄色くなってきます。我が家のユズの木も何の手入れもしていませんが毎年律儀に実をつけてくれます。それ程、ユズは病虫害に強く栽培しやすい木です。このように病気や虫に負けないところから、ユズを種から育てると実がなるまでに、何んと18年もかかると言われていました。

12月22日は冬至です。冬至で思い浮かぶのは「ユズ湯」です。お風呂に広がる香りを楽しむユズ湯は心地よく、ユズ湯に入ると風邪を引かないといわれています。ユズに含まれている成分がお湯に溶けることにより、血液の循環促進し身体を温めてくれるのです。昔からヒビ、アカギレを治すとも言われていますし、爽やかな香りには心をリラックスする効果もあります。ユズには疲労回復に役立つエン酸や、ナトリウムの排泄に役立つカリウムが多く含まれていますので、高血圧の予防にも役立ちます。

ユズはミカンと違って酸味が強いので、果肉を食べる事はありませんが、ユズ味噌、ユズジャム、ユズ餅、柚酒など香りを楽しみながら幅広く利用されています。

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1010-12 抜粋
2011-12 年度健康管理委員会 木寺克彦様より



メタボリック シンドローム あなたは大丈夫？ (1)

2～3年前にメタボリック シンドローム (メタボと略す) のことが一つの流行語のようになったがマスコミの悪い癖で物事を大々的に取り上げて騒ぎ立てるが、しばらくして熱がさめると横を向いてしまうことが多い。しかし、メタボに関しては一時的に騒ぎ立てる事柄ではなく、中年以上の人達にとっては一生の間、忘れずに、メタボになることを避けることが健康で長生きするためには大切なことです。何故ならば、このメタボの因子何れをとっても健康を保つため障害となることであり、この状態を放置し、改善することを忘れると生命維持に大きな障害となるからです。会員の皆様も、以下の内容をよくお読みいただいてメタボの状態にならないように、また、すでにメタボの状態にある人はなるべく早く、その解消に努めたいものです。

今、ここに改めてメタボの定義を記載しますと、メタボとは内臓脂肪の蓄積を基礎として腹囲、体重が一定基準(末尾の注をご参照ください)を超え、「高血圧」、「高血糖」、「脂質異常症(高脂血症)」のうち二つ以上の因子が重なっている状態を云います。それぞれの因子の程度が軽かったり、中位でも同時に複数の因子があれば、動脈硬化性の疾患に発展する率が非常に高くなってきます。

これらの状態になることを防ぐためには、先ず内臓脂肪をためないようにすることが出発点です。ここで内臓脂肪をためやすい原因を考えてみると、以下のようになります。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ①お腹一杯になるまで食べる。 | ②間食や夜食を食べることが多い |
| ③甘いもの、油っこいもの好き。 | ④塩辛いものが好き。 |
| ⑤野菜類を食べることが少ない。 | ⑥夕食時間が遅い。 |
| ⑦早食いで食事時間が人より短い。 | ⑧毎晩お酒を飲む習慣がある。 |
| ⑨栄養のバランスより好みを優先する。 | ⑩運動を殆どしない。 |

以上10項目のうち○印が0～2個の場合は、ほぼ良い。3～6この場合は要注意。7個以上の場合は警告ということになります。○印の数の多い人は生活習慣を見直す必要あり、今は大丈夫でもこの悪習慣が続けばあなたもメタボの仲間入りをする事になり易いです。

肥満や内臓脂肪の蓄積を改善するためには食事と運動を見直すことが重要です。先ず、食生活改善のポイントはこの4項目を守ることにあります。

- ①第一番目には腹八分目です。太る原因は、なんと云っても食べ過ぎです。消費するエネルギーより、食べるエネルギーの方が多いと、そのツケは内臓脂肪という形で貯まってしまう。
- ②第二番目には甘いものを減らすことです。甘いものを食べ過ぎると内臓脂肪が増えてしまいます。
- ③三番目にはお酒を飲みすぎないようにすることです。お酒そのものにカロリーがあるととも食欲増進効果で、つい食べ過ぎてしまいます。一日の許容量としては日本酒は一合、ビールは中ビン一本を目安にすることです。
- ④四番目には早食いを止めることです。よく噛んでゆっくり食事をすると脳の中樞が刺激されて食べ過ぎを防ぎます。

次に運動をするためのポイントとしては以下の2項目を守っていくことです。

- ①有酸素運動をすることです。具体的にはサイクリング、ウォーキング、軽いジョギング、水泳などの有酸素運動が最も適しています。頻度としては毎日30分以上、やや息の弾む程度の強さで行うことです。
- ②日常生活動作で内臓脂肪を減らすように努力することです。エスカレーターやエレベーターに乗らず、階段を使い電車やバスでは立って乗るようにし、時間に余裕のあるときには一駅間歩いて通勤するのも効果的です。ラジオ体操等こまめに身体を動かすことも有効です。



メタボリック シンドローム あなたは大丈夫？ (2)

以上のような食べ物や運動によって脂肪の蓄積を防ぎ将来の命取りになるようなことを未然に防ぐことが楽しい人生を送る最も大切な事柄です。病に倒れてから生きてゆくことは大変不幸なことです。

人生の長さも勿論大切ですが、元気に長生きせねば楽しい、充実した人生とは云えないと思いません。普段の日々の生活を注意することで、大変大きな違いとなります。今からでも、遅くはありません。自分に与えられた人生を長く、健やかに送れるように努力してみても如何でしょうか。？

(注) メタボの定義

- ・腹 囲 女子：90cm以上 男子：85cm以上
- ・体 重 BMI (Body Mass Index) : 25以上 : : (体重Kg) ÷ (身長mの二乗)
- ・血 圧 収縮期 : : 130mmHg以上 拡張期 : : 80mmHg以上
- ・血 糖 空腹時 : : 110mg/dl以上
- ・血清脂質 中性脂肪 : 150mg/dl以上
善玉コレステロール40mg/dl以下

堺清陵ロータリークラブ 週報 No.1088 抜粋
2013-14 年度健康管理委員長 涓東祥晃様より

第2640地区 出席報告 (2013年9月)



第2640地区 出席報告 (2013年9月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	9月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	9月出席率	平均出席率
	13.7.1	9月末	9月	累計	9月	累計					13.7.1	9月末	9月	累計	9月	累計			
有田	28	28	0	0	0	0	3	85.19	86.88	那智勝浦	16	16	0	0	0	0	4	88.33	87.22
有田2000	15	16	0	1	0	0	4	96.88	97.57	大阪千代田	24	31	0	9	0	2	4	87.00	89.00
有田南	32	32	0	0	0	0	4	95.00	93.00	大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	89.60	87.90
泉州 KIJMATORI Rotary E-Club Sunrise of Japan	16	50	0	38	2	4	4	100.00	100.00	大阪狭山	10	10	0	0	0	0	4	83.30	91.60
藤井寺しゅら	7	8	1	1	0	0	5	95.00	92.58	りんくう泉佐野	19	19	0	0	0	0	4	84.72	83.33
御坊	44	47	1	4	0	1	4	78.41	77.54	堺	64	66	0	3	0	1	4	93.37	93.77
御坊東	14	14	0	0	0	0	3	85.35	87.82	堺東	31	31	0	0	0	0	4	98.33	98.51
御坊南	27	29	0	2	0	0	4	79.63	78.53	堺フラワー	26	31	1	7	1	2	4	90.00	92.00
羽曳野	15	15	0	0	0	0	4	85.00	88.18	堺泉ヶ丘	22	22	0	0	0	0	4	97.73	95.83
羽衣	14	14	0	0	0	0	4	92.80	95.21	堺中	22	22	0	0	0	0	4	64.77	71.97
橋本	52	52	0	3	0	0	4	92.55	94.02	堺北	28	32	1	5	1	1	4	89.84	90.30
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	4	95.00	95.22	堺おおいずみ	27	30	0	3	0	0	4	82.55	83.71
岩出	28	28	0	0	0	0	4	89.29	86.60	堺フェニックス	31	32	0	1	0	0	4	79.84	79.03
和泉	22	23	0	1	0	0	4	95.55	92.34	堺清陵	15	15	0	0	0	0	4	98.22	92.26
泉大津	41	41	0	0	0	0	4	85.48	85.52	堺南	20	20	0	0	0	0	3	87.75	93.25
泉佐野	28	28	0	1	1	1	4	90.11	90.13	堺東南	10	10	0	0	0	0	4	78.82	84.33
和泉南	29	29	1	1	1	1	4	62.75	62.66	新宮	56	58	0	2	0	0	4	75.43	82.41
海南	29	30	0	1	0	0	4	78.30	76.20	白浜	8	8	0	0	0	0	4	93.75	95.14
海南東	51	51	0	1	0	1	3	75.82	74.37	太子	11	12	1	1	0	0	3	71.40	64.30
海南西	19	19	0	0	0	0	4	83.73	86.59	高石	26	29	1	3	0	0	4	74.26	76.69
貝塚	17	17	0	0	0	0	4	97.06	92.42	高師浜	15	17	0	2	0	0	4	73.33	78.77
貝塚コスモス	14	14	0	0	0	0	3	87.29	86.80	田辺	81	81	0	0	0	0	4	86.45	84.32
関西国際空港	19	20	0	1	0	0	4	81.25	82.78	田辺東	50	50	0	1	1	1	4	94.75	96.74
河内長野	29	29	0	0	0	0	4	84.10	86.90	田辺はまゆう	44	45	1	1	0	0	4	89.77	88.97
河内長野東	25	26	0	1	0	0	4	85.82	82.82	富田林	38	38	0	0	0	0	4	72.70	74.13
岸和田	31	31	0	0	0	0	4	88.27	88.82	富田林南	15	15	0	0	0	0	4	85.00	82.22
岸和田東	41	41	0	0	0	0	3	94.59	95.69	和歌山	62	66	1	5	0	1	4	80.16	78.52
岸和田北	10	10	0	0	0	0	5	100.00	100.00	和歌山アゼリア	31	34	0	3	0	0	3	81.37	84.67
岸和田南	13	12	0	0	1	1	3	61.54	59.62	和歌山東	41	43	1	2	0	0	4	82.60	79.85
粉河	17	17	0	0	0	0	4	94.03	98.01	和歌山城南	41	42	1	1	0	0	4	77.89	78.11
高野山	16	16	0	0	0	0	4	85.00	86.83	和歌山中	29	29	0	0	0	0	4	86.92	87.37
串本	12	12	0	0	0	0	4	66.67	64.26	和歌山北	37	38	0	1	0	0	3	81.22	81.84
松原	26	23	0	0	3	3	3	81.86	85.99	和歌山南	79	81	0	3	0	1	4	74.68	80.38
松原中	21	22	1	1	0	0	4	90.00	92.01	和歌山東南	47	49	1	2	0	0	4	85.49	85.07
美原	11	11	0	0	0	0	4	88.80	89.40	和歌山西	15	15	0	0	0	0	4	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数		9月末クラブ会員数		9月平均	入会		退会	
71	男性	1798	女性	158	出席率	9月	累計	9月	累計
		1956		2024	86.19	13	112	11	24

【Rotary E-Club Sunrise of Japanは報告拒否のため人数に含めておりません】



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー
第2640地区月信



DISTRICT 2640

2013-2014年度ガバナー事務所

〒596-0825 大阪府岸和田市土生町2丁目27番1号 3F

TEL:072-437-2640

FAX:072-437-2650

<http://www.rid2640g.org/kubo/>

